

学校だより

教育目標：自ら考える子・思いやりのある子・たくましい子
HP <https://www.nerima-kyo.ed.jp/shikinokaori/>



<学校評価>

令和8年2月17日
TEL 03-3977-2711
校長 繁田 幸江
第186号

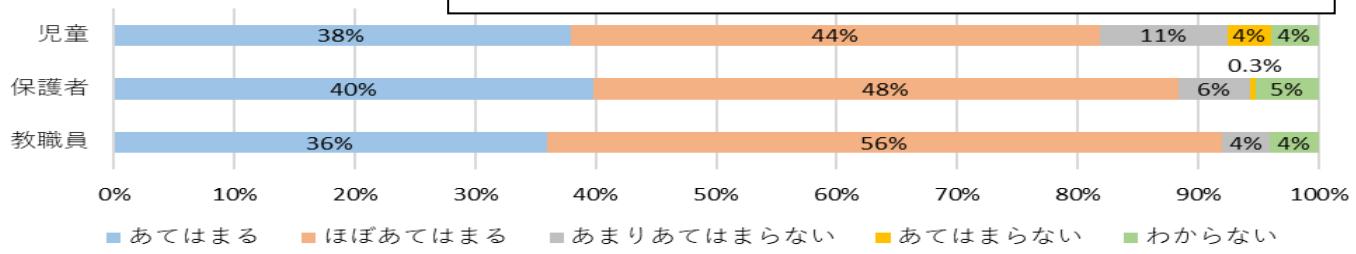
令和7年度 練馬区立光が丘四季の香小学校 学校評価

令和7年12月実施 <回答数> (児童) 408名 (保護者) 264名 (教員) 23名

学校評価へのご協力をありがとうございました。この結果を次年度の教育計画に生かしてまいります。
今後も、本校の教育活動へのご理解とご協力の程どうぞよろしくお願い申し上げます。

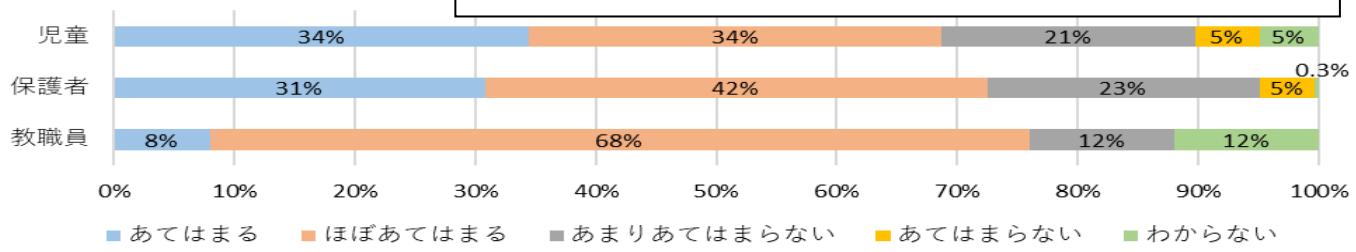
1. 授業の工夫

(児童) 学校の授業は分かりやすく楽しい。
(保護者) 学校公開の授業は、分かりやすく工夫されていましたか。
(教職員) 児童が主体的・対話的に学ぶ分かりやすい授業を行っている。



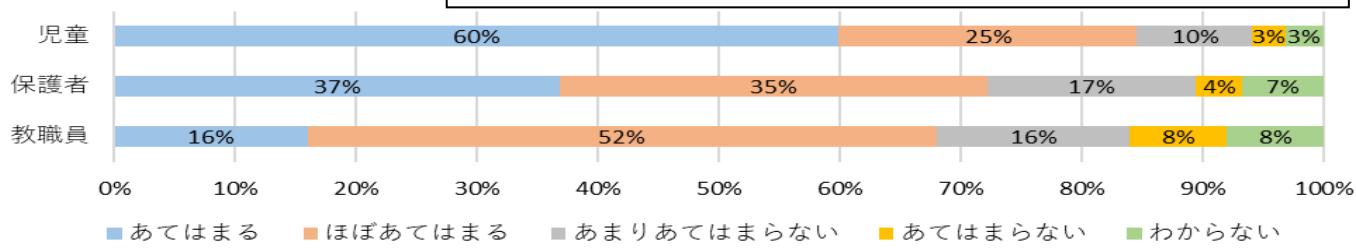
2. 家庭学習

(児童) 家庭学習を自分からしている。
(保護者) お子さんは、家庭学習を習慣にしていますか。
(教職員) 家庭学習の課題を工夫して取り組ませ、学力向上に努めている。



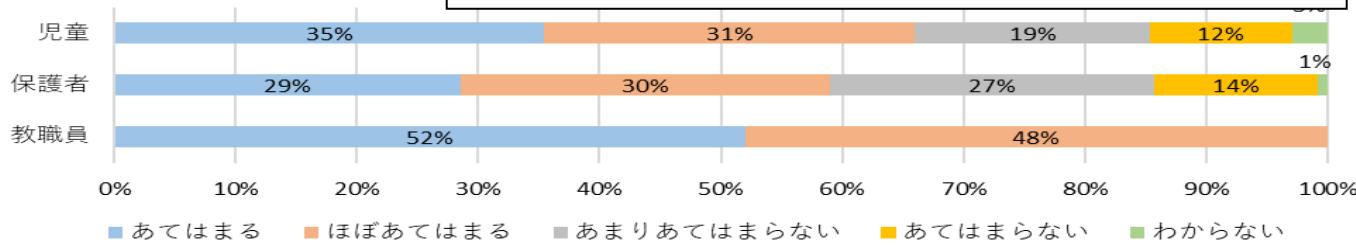
3. ICTを活用した学習

(児童) タブレットを使った学習は、分かりやすく楽しい。
(保護者) お子さんは、タブレットを使った授業を楽しみにしていますか。
(教職員) タブレットを活用した授業を週に3日以上行っている。



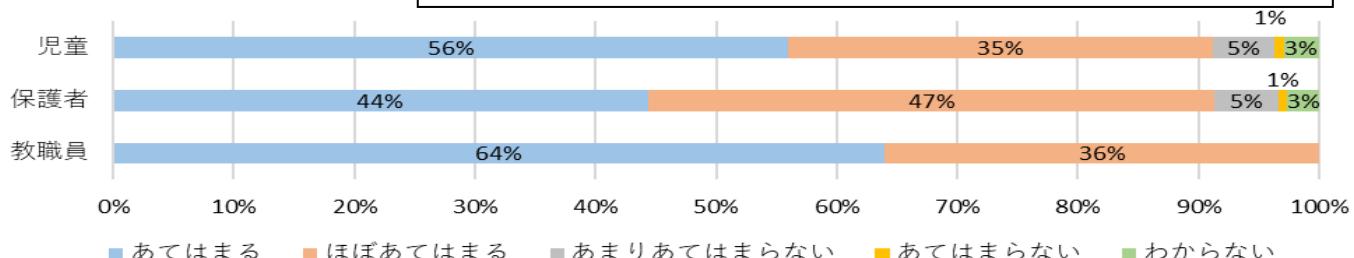
4. 読書教育

(児童) 本を読むのは楽しい。
(保護者) お子さんは、家や学校などで読書に親しんでいますか。
(教職員) 朝読書や授業などを通して、児童が読書に親しむように指導している。



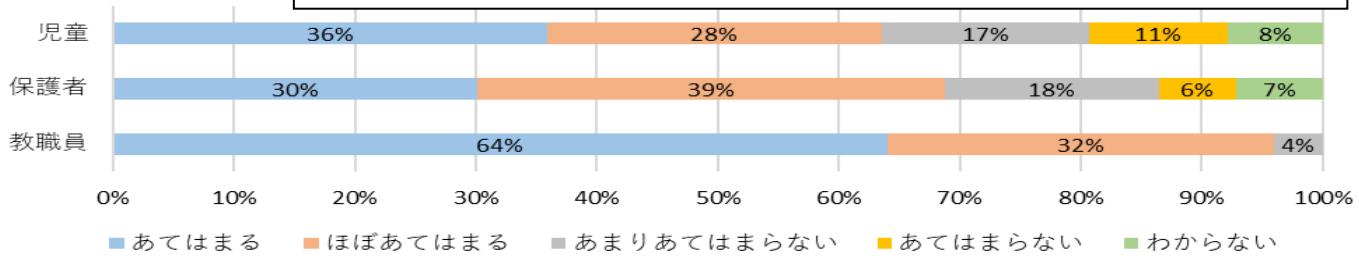
5. 友達とのかかわり

(児童) 友達と仲良くしたり周りの人に思いやりをもって生活したりしている。
 (保護者) お子さんは、友達と仲良くしたり、周りの人に思いやりをもって生活したりしていますか。
 (教職員) 道徳の授業やなかよし班活動などを通して、思いやりの心を育てている。



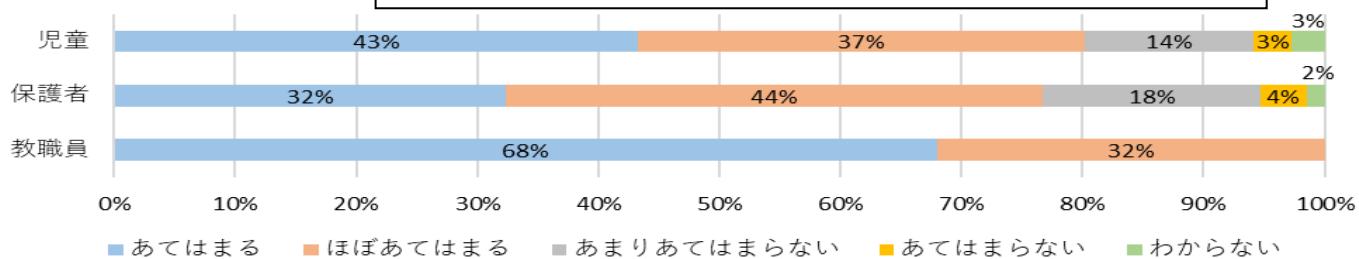
6. 相談体制

(児童) 困ったときは、家族や学校の先生、相談室の先生などに相談しようと思う。
 (保護者) お子さんのことで困ったときは、教員やS.C.、相談員などに相談しようと思いますか。
 (教職員) いじめや不登校などの生活指導上の問題に、組織的に対応している。



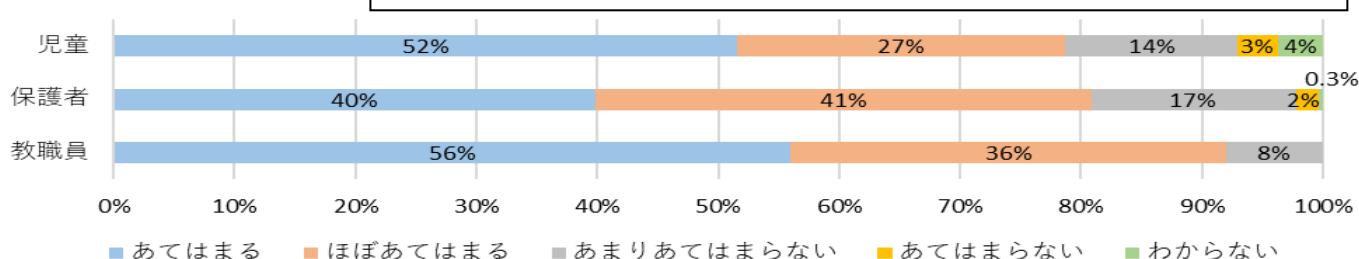
7. あいさつ

(児童) 学校や地域などであいさつをしている。
 (保護者) お子さんは、家庭や地域などであいさつをしていますか。
 (教職員) 児童が学校や地域などであいさつをするように指導している。



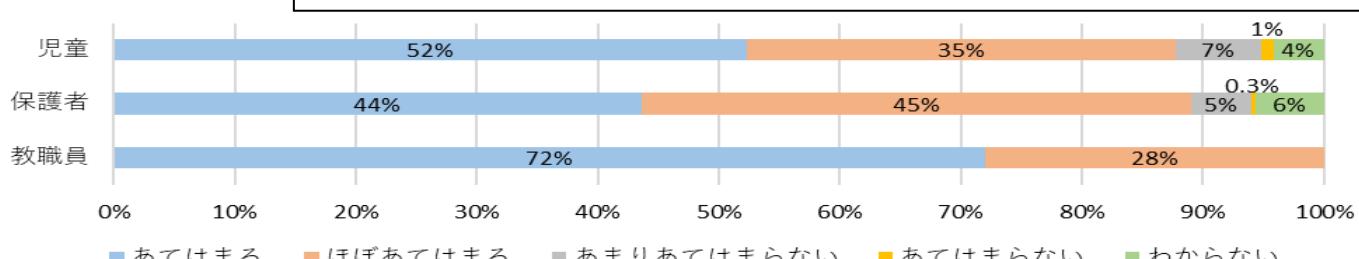
8. 体力向上

(児童) 外遊びや運動をしたり健康に気をつけて生活したりしている。
 (保護者) お子さんは、外遊びや運動をしたり健康に気をつけて生活したりしていますか。
 (教職員) 感染予防、外遊び、体育など、児童の健康と体力向上に努めている。



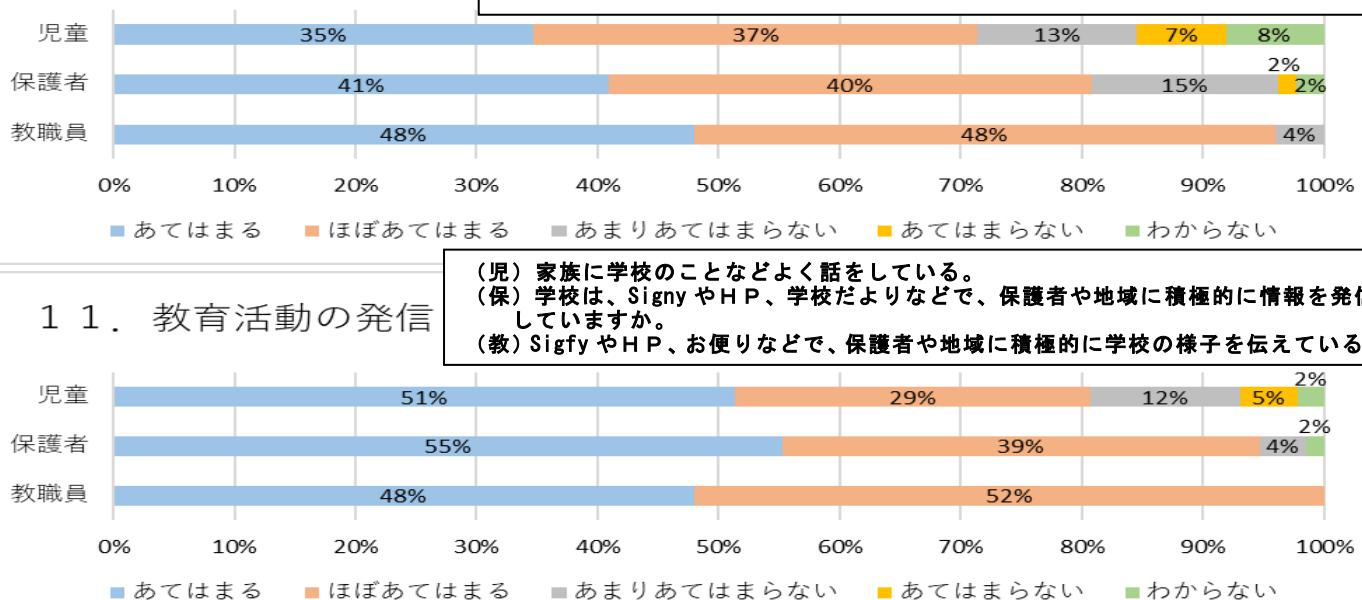
9. 安全指導

(児童) 学校や家庭・地域などで、自分や周りの人の安全に気を付けて生活している。
 (保護者) 学校は、セーフティ教室や交通安全教室などを通して安全教育に努めている。
 (教職員) セーフティ教室や安全指導を通して、児童が安全安心な生活を送れるように努めている。



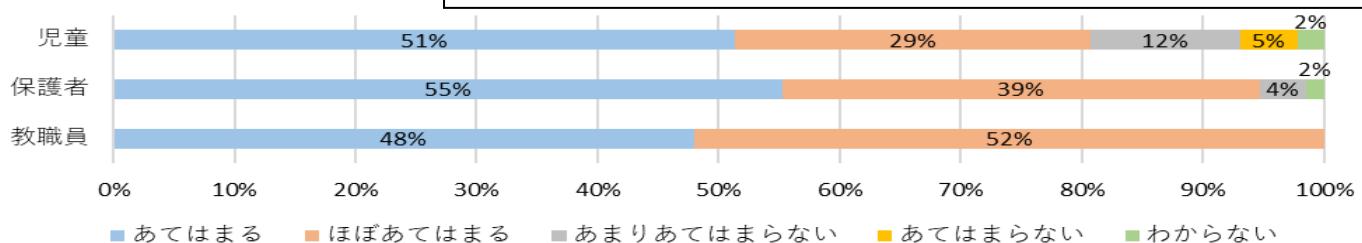
10. 地域とのかかわり

(児) 15周年行事や地域の学習などを通して、地域のよさを知ったり好きになったりした。
 (保) お子さんは、15周年行事や地域行事などを通して、地域に親しんでいますか。
 (教) 15周年行事や地域学習などを通して、児童が地域に親しむように努めている。



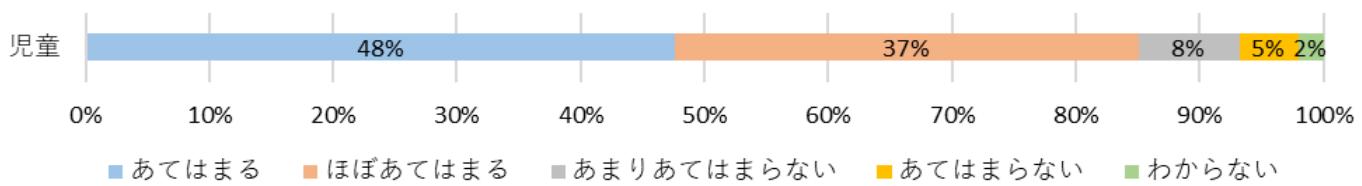
11. 教育活動の発信

(児) 家族に学校のことなどよく話をしている。
 (保) 学校は、Signy やHP、学校だよりなどで、保護者や地域に積極的に情報を発信していますか。
 (教) Signy やHP、お便りなどで、保護者や地域に積極的に学校の様子を伝えている。

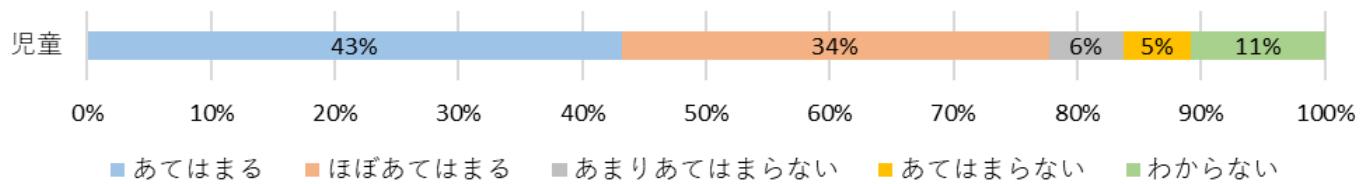


12~15. 自己肯定感の育成（児童のみ回答）

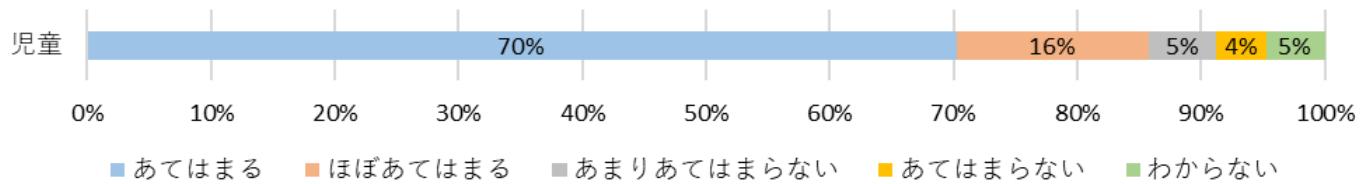
12. 学校は楽しい



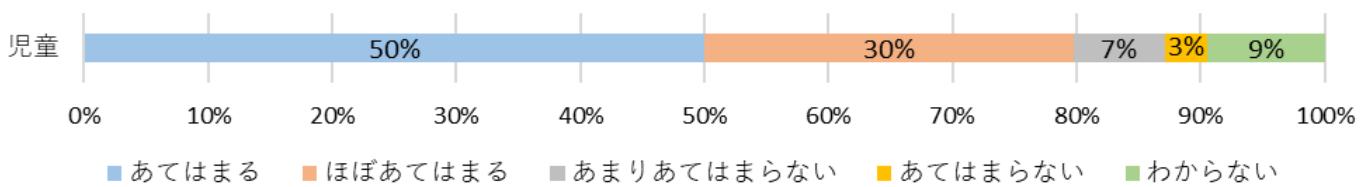
13. 自分にはいいところがある



14. 将来の夢や目標がある



15. 先生は、自分のいいところを認めてくれる



～学校評価アンケート結果の概要と今後の方針～

<1 授業の工夫> 児童の8割以上が授業を「楽しい」と感じ、保護者からも好評です。今後も主体的・対話的な深い学びを推進し、学ぶ喜びを味わえる授業づくりに努めます。

<2 家庭学習> 児童・保護者の約3割が学習習慣に課題を感じています。学校では、発達段階に応じた課題の出し方を工夫していきます。ご家庭でも学習環境づくりへのご協力をお願ひいたします。

<3 ICT 活用> 児童の85%がタブレット学習に肯定的です。学年に応じたタブレットの活用を進めるとともに、全学年でSNSルールの指導を徹底します。

<4 読書教育> 教員は熱心に読書指導をしていますが、児童の3~4割が読書に親しめていません。朝読書の推進や地域図書館との連携を通じ、家庭での読書離れ解消を目指します。

<5 友達とのかかわり> いじめのない関係性を重視し、児童、保護者、教員の9割以上が肯定的です。交流活動や道徳の授業などを充実させるとともに、いじめの早期発見・早期対応を徹底します。

<6 相談体制> 児童、保護者の相談意欲は6~7割程度です。相談室の周知を徹底し、教職員全員が児童・保護者に寄り添う「相談しやすい雰囲気」を組織的に構築します。

<7 あいさつ> 日常的なあいさつ指導や中学校と合同のあいさつ運動により、児童にあいさつへの高い意識が定着しています。引き続き、元気なあいさつが響き合う学校を目指します。

<8 体力向上> 児童、保護者の約8割が外遊びや運動に肯定的です。体育の授業の工夫や縄跳び月間・持久走月間、外遊びの推奨を通じて、全校で体力の向上を図ります。

<9 安全指導> セーフティ教室や交通安全教室などの成果により、児童・保護者の安全に対する意識は高いです。今後も自他の安全を守る力を育てる安全教育を推進します。

<10 地域とのかかわり> 今年度開校15周年行事を通じて地域の良さを知り、児童に感謝の心が育っています。今後も地域学習を充実させ、地域を大切にする児童を育てます。

<11 教育活動の発信> 学校からの情報発信は高く評価されています。今後もシグフィーやHP、学校だよりなどで教育活動や児童の様子を発信していきます。各ご家庭での親子の会話も大切にしたいと想っています。

<12~15 自己肯定感の育成> 児童の約8割が肯定的ですが、否定・不明の回答も一定数あります。児童一人一人の良さを認め、努力の過程を称賛する教育活動を通じ、全児童が「学校が楽しい」「自分には良いところがある」と実感できるように、支援を推進していきます。